

奈良市上下水道事業議員団視察

【視察日】	2018年11月14日(水)
【視察先】	奈良県奈良市
【調査事項】	上下水道事業について

【調査概要及び所感】

《概要》

- 1、上水道事業の現状
- 2、上下水道事業コンセッション化計画の概要
- 3、市議会の議論・市民の反応
- 4、今後の上下水道事業の方向性について

奈良市企業局 設計工務部 官民連携推進課の課長より報告を受けた後、質疑で問題点や課題を深めることができました。

《所感》

奈良市小規模上下水道施設における官民連携事業の取り組みに質疑は集中しました。山間部地域との合併により、関連経費節約の観点から進められている事業でしたが、平成28年に市議会に条例案を提案したものの市議会は否決。関係住民からも賛同が得られていない事業であるとの認識を持ちました。

上下水道事業は、排水管などの公共施設の維持・管理、災害のリスク回避、サービス水準の確保の観点などから、民営化ありきの体制ではなく、命の水の供給はあくまでも公営でおこなうべきであること。

この立場で、上下水道事業の推進をすべきであることを痛感させられました。